



# 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 イリソ電子工業株式会社

コード番号 6908 URL <http://www.iriso.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 由木 幾夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理本部長

(氏名) 大江 憲一

四半期報告書提出予定日 平成28年11月1日

配当支払開始予定日

TEL 045-478-3111

平成28年12月19日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	18,159	△6.8	2,845	△9.9	2,638	△20.5	1,913	△18.3
28年3月期第2四半期	19,478	7.4	3,156	△7.6	3,319	△3.3	2,343	△9.4

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △996百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 2,063百万円 (△46.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	163.63	—
28年3月期第2四半期	204.76	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	46,707	39,836	84.9	3,349.51
28年3月期	47,556	39,296	82.3	3,418.96

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 39,648百万円 28年3月期 39,132百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
29年3月期	—	20.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	60.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	36,400	△4.7	6,550	△0.3	6,100	△7.6	4,400	8.8
								376.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3f2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	12,291,849 株	28年3月期	12,291,849 株
29年3月期2Q	454,856 株	28年3月期	846,215 株
29年3月期2Q	11,696,767 株	28年3月期2Q	11,445,698 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国においては、消費を中心に緩やかな回復傾向で推移しました。欧州では、個人消費を中心に堅調に推移しましたが、英国のEU離脱問題により先行き不透明感が高まりました。一方、中国を含むアジアにおいては、減速傾向で推移しました。

わが国におきましては、緩やかな回復基調を維持しているものの個人消費に停滞感がみられ、また、為替相場が円高であることから、先行きは不透明であります。

このような事業環境の下、当社グループは、主力市場である車載分野においてはグローバルでの販売活動が功を奏し、電装化や安全運転支援技術の進歩によるADAS(先進運転支援システム)の搭載の加速により、車載カメラ、ミリ波レーダー向けが堅調に推移し、パワートレイン系では三次元可動BtoBコネクタ“Z-Move™”の採用が増加したものの、為替相場の急激な円高進行のほか、中華・韓国圏での当社コネクタの搭載車の需要減、熊本地震における同地区の半導体工場被災による当社顧客の生産減に伴う販売減等により、前年同期と比較して減収減益となりました。

以上の結果、売上高は前年同期比6.8%減の181億5千9百万円となりました。営業利益は前年同期比9.9%減の28億4千5百万円、経常利益は同20.5%減の26億3千8百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同18.3%減の19億1千3百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ、8億4千9百万円減少し、467億7百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が9億7千3百万円増加し、商品及び製品が7億1千6百万円、有形固定資産が10億2千万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ、13億8千9百万円減少し、68億7千万円となりました。この主な要因は、未払法人税等が11億2千3百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、5億3千9百万円増加し、398億3千6百万円となりました。主な要因は、資本剰余金が19億6千2百万円、利益剰余金が12億8百万円増加し、自己株式が2億7千8百万円、為替換算調整勘定が29億2千6百万円減少したことによるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、営業活動により27億6千6百万円増加し、投資活動により24億6千万円減少し、財務活動により15億2千5百万円増加した結果、140億2千4百万円となりました。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金は、税金等調整前四半期純利益26億3千1百万円、減価償却費15億2千9百万円、売上債権の増加額11億5千1百万円、仕入債務の増加額11億8千9百万円、法人税等の支払額17億6千5百万円等により、前年同期と比べ17億7千万円の減少となりました。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金は、有形固定資産の取得による支出24億7千7百万円等により、前年同期と比べ2億7千6百万円の増加となりました。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金は、自己株式の処分による収入22億4千1百万円、株主への配当金の支払6億8千6百万円、長期借入金の返済による支出額2千8百万円等により、前年同期と比べ22億4千万円の増加となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年5月6日に公表いたしました通期業績予想の修正を行っております。

具体的な内容につきましては、本日(平成28年11月1日)公表の「平成29年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部の連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,051	14,024
受取手形及び売掛金	9,092	8,961
商品及び製品	3,882	3,166
仕掛品	44	47
原材料及び貯蔵品	1,349	1,434
繰延税金資産	363	378
その他	688	691
貸倒引当金	△32	△14
流動資産合計	28,439	28,688
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,066	4,786
減価償却累計額	△2,221	△2,181
建物及び構築物(純額)	2,845	2,604
機械装置及び運搬具	18,143	17,109
減価償却累計額	△9,200	△8,999
機械装置及び運搬具(純額)	8,943	8,110
工具、器具及び備品	12,168	11,827
減価償却累計額	△9,206	△9,006
工具、器具及び備品(純額)	2,962	2,820
土地	1,027	1,027
建設仮勘定	2,574	2,770
有形固定資産合計	18,353	17,332
無形固定資産		
ソフトウェア	146	118
その他	86	76
無形固定資産合計	232	194
投資その他の資産		
投資有価証券	159	127
その他	427	419
貸倒引当金	△55	△55
投資その他の資産合計	531	491
固定資産合計	19,116	18,018
資産合計	47,556	46,707

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,481	2,777
短期借入金	383	340
1年内返済予定の長期借入金	56	56
未払法人税等	1,693	570
賞与引当金	378	420
その他	2,477	1,994
流動負債合計	7,471	6,159
固定負債		
長期借入金	236	208
役員退職慰労引当金	147	153
退職給付に係る負債	394	340
その他	9	8
固定負債合計	788	710
負債合計	8,259	6,870
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,640	5,640
資本剰余金	6,781	8,744
利益剰余金	24,726	25,934
自己株式	△603	△324
株主資本合計	36,544	39,994
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28	21
為替換算調整勘定	2,464	△461
退職給付に係る調整累計額	94	93
その他の包括利益累計額合計	2,587	△346
非支配株主持分	164	188
純資産合計	39,296	39,836
負債純資産合計	47,556	46,707

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	19,478	18,159
売上原価	12,757	11,827
売上総利益	6,720	6,331
販売費及び一般管理費	3,563	3,486
営業利益	3,156	2,845
営業外収益		
受取利息	9	15
受取配当金	2	2
為替差益	144	—
貸倒引当金戻入額	0	13
その他	29	12
営業外収益合計	186	43
営業外費用		
支払利息	3	2
為替差損	—	233
その他	19	14
営業外費用合計	23	250
経常利益	3,319	2,638
特別利益		
補助金収入	2	—
特別利益合計	2	—
特別損失		
固定資産除却損	31	6
その他	—	0
特別損失合計	31	6
税金等調整前四半期純利益	3,290	2,631
法人税、住民税及び事業税	862	685
法人税等調整額	60	△7
法人税等合計	923	678
四半期純利益	2,366	1,953
非支配株主に帰属する四半期純利益	23	39
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,343	1,913



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	2,366	1,953
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	△7
為替換算調整勘定	△300	△2,942
退職給付に係る調整額	7	△0
その他の包括利益合計	△303	△2,950
四半期包括利益	2,063	△996
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,054	△1,020
非支配株主に係る四半期包括利益	9	23

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,290	2,631
減価償却費	1,544	1,529
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8	△15
賞与引当金の増減額(△は減少)	92	58
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△31	5
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△29	△46
受取利息及び受取配当金	△11	△17
支払利息	3	2
為替差損益(△は益)	24	35
固定資産除却損	31	6
売上債権の増減額(△は増加)	85	△1,151
たな卸資産の増減額(△は増加)	△76	92
仕入債務の増減額(△は減少)	△151	1,189
その他	89	195
小計	4,851	4,517
利息及び配当金の受取額	11	17
利息の支払額	△3	△2
法人税等の支払額	△322	△1,765
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,537	2,766
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,719	△2,477
無形固定資産の取得による支出	△0	△1
その他	△16	18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,736	△2,460
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△28	△28
自己株式の処分による収入	—	2,241
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△686	△686
リース債務の返済による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△715	1,525
現金及び現金同等物に係る換算差額	△284	△858
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	800	973
現金及び現金同等物の期首残高	11,089	13,051
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,890	14,024

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年5月16日開催の取締役会決議に基づき、公募及び第三者割当により自己株式391,400株の処分を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、資本剰余金（その他資本剰余金）が1,962百万円増加し、自己株式が279百万円減少したことにより、当第2四半期連結会計期間末において、資本剰余金が8,744百万円、自己株式が324百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	アジア	欧州	北米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	3,355	9,103	3,290	3,728	19,478	—	19,478
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	11,238	10,175	0	1	21,417	△21,417	—
計	14,593	19,279	3,291	3,730	40,895	△21,417	19,478
セグメント利益又は損失(△)	1,562	2,176	△28	144	3,854	△697	3,156

(注) 1. セグメント利益又は損失の「調整額」△697百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	アジア	欧州	北米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	3,813	7,978	3,050	3,317	18,159	—	18,159
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	9,697	8,221	4	4	17,927	△17,927	—
計	13,510	16,200	3,054	3,321	36,087	△17,927	18,159
セグメント利益	2,226	1,056	189	128	3,601	△756	2,845

(注) 1. セグメント利益の「調整額」△756百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。